

2024年2月24日

日本経済新聞土曜版令和6(2024)年2月24日版の記事「くらし探検隊」に、磯友輝子研究員がパーソナルスペースに関するコメントを寄せた。

2024年3月11日

西日本新聞令和 6(2024)年 3 月 11 日版文化面(10)の記事「令和@アップデート」の特集「進む若返りと多様化」に、高橋一公所長がコメントを寄せた。

2024年3月18日

東京都墨田区立立花吾嬬の森小学校にて、磯友輝子研究員、小林寛子研究員が小学校4年生向け講座「目標の立て方と学習方法について考えよう」の第3回講師を務めた。

2024年3月31日

秘書サービス接遇教育学会から依頼を受け、「ヒューマンスキル教育研究」第 32 号 pp.62-67. に石橋里美研究員が受けたインタビュー記事「成長の鍵となるモチベーションの働きとは」が掲載された。

2024年3月29日

モチベーション研究第 13 号発行
特別寄稿 1 本, 投稿論文(査読あり) 2 本, フォーラム抄録 1 本を掲載した。

2024年4月12日

株式会社 Speee が運営する「ケアスル介護」に、高橋一公所長が執筆した「高齢者の生涯学習とは」が掲載された。

<https://caresul-kaigo.jp/column/articles/35368/>

2024年6月26日

モチベーション研究所令和 6(2024) 年度定時総会を実施した。2024 年度研究所体制ならびに収支予算書を確認するとともに、2023 年度の活動報告として、定期フォーラムの開催と「モチベーション研究」第 13 号発行について確認した。

2024年8月22日

秘書サービス接遇教育学会から依頼を受け「秘書サービス接遇教育学会第 30 回研究大会」にて、石橋里美研究員が講演を行った。講演タイトルは「成長とモチベーション キャリア教育でできること」であった。

2024年9月28日

日本応用心理学会第 90 回大会において、1 件のポスター発表を行った。

磯友輝子・小林寛子「目標達成に向けた力の育成—小学生を対象とした目標設定および学習方略の体験型講座の提案—」。